

2008年度 研究プロジェクト最終報告会

日時： 第1日目:2月3日(火) 10:30~15:45

第2日目:2月4日(水) 10:30~16:30

場所： 日吉キャンパス来往舎シンポジウムスペース

プログラム (敬省略)

第1日目:2月3日(火)

開場 (10:00)

発表準備・全体説明 (10:30~10:45)

発表者(午後の発表を含め全員)は、プレゼンテーション用PCにデータをセットしてください。ハンドアウトを配布する場合は、30部程度用意し、所定の場所に設置してください。

第1部 (10:45~12:15)

増田竜(経済学部3年、指導教員:長田進、誘導展開型)

「クールビズはいつ始まったのかー普及を促す社会条件ー」

鈴木彩乃(経済学部3年、指導教員:長田進、誘導展開型)

「都市におけるオタク文化の位置付けー秋葉原と池袋を舞台とした比較研究ー」

神崎崇(経済学部4年、指導教員:長田進、誘導展開型)

「我孫子市と柏市における都市間競争ー都市の未来を決するものは何かー」

櫻井大輔(経済学部4年、指導教員:中野泰志、自発展開型)

「東京都における手話通訳・要約筆記派遣事業に関する実態調査

ー需給バランスに関する支援者の非金銭的インセンティブの役割ー」

休憩 (12:15~13:00)

第2部 (13:00~14:30)

中安貴久(経済学部4年、指導教員:鈴木晃仁、誘導展開型)

「二つのモデルケースから学ぶ医療経営戦略

ー東京都心部の医療機関を中心にー」

中島雄一（文学部 4 年、指導教員:鈴木晃仁、誘導展開型）

「おコメの国の『食道楽』－明治期における食物科学の成立と食養小説－」

萩原宏司（経済学部 3 年、指導教員:マイケル・エインジ、自発展開型）

「Mujo in Ozu」

マクリン謙一郎（経済学部 3 年、指導教員:マイケル・エインジ、自発展開型）

「Spectator Engagement with Live Action and Animated Characters:
Can We Sympathize with a Drawing?」

休憩（14:30~14:45）

第 3 部（14:45~15:30）

共同研究 森高陽子（経済学部 3 年）

阿部正和（経済学部 3 年）（指導教員:村越喜代美、自発展開型）

「オリンピック開催による首都北京の変貌」

第 2 日目:2 月 4 日（水）

開場（10:00）

発表準備・全体説明（10:30~10:45）

発表者（午後の発表を含め全員）は、プレゼンテーション用 PC にデータをセットしてください。ハンドアウトを配布する人は 30 部用意し、所定の場所に設置してください。

第 4 部（10:45~12:15）

滝沢久輝（経済学部 4 年、指導教員:太田聡一、自発展開型）

「モデル分析による雇用保障の条件の導出」

川西貴大（経済学部 4 年、指導教員:大平哲、誘導展開型）

「湾岸アラブ諸国の経済発展と先進国への依存」

付 娯（経済学部 3 年、指導教員:大平哲、誘導展開型）

「中国企業における道家思想の役割」

陳 楊（経済学部 3 年、指導教員:大平哲、自発展開型）

「メキシコ通貨危機」

休憩 (12:15~13:00)

第 5 部 (13:00~14:50)

石井友章 (経済学部 4 年、指導教員:羽田功、誘導展開型)

「東方ユダヤ人の合わせ鏡ーイディッシュ文化ー」

尾崎真央 (経済学部 4 年、指導教員:羽田功、誘導展開型)

「ユダヤ人のネットワークー宗教と商業ー」

武田佳美 (経済学部 3 年、指導教員:羽田功、誘導展開型)

「ヨーロッパにおけるユダヤ人迫害の歴史ー西・中欧を中心にー」

藤井ちえみ (商学部 3 年、指導教員:伊藤行雄、自発展開型)

「風呂文化の形成についてー日本とヨーロッパの比較を通してー」

黒石晶子 (経済学部 3 年、指導教員:伊藤行雄、自発展開型)

「日本における保存とリノベーション

ー日英と比較しながら都市と建築の視点から考えるー」

まとめ (14:50~15:00)

懇親会 (15:15~16:30)

発表者への留意点

- ・ 当日は、個人もしくはグループの研究成果、論文の内容・論旨について日本語で発表してください。
- ・ 一人あたり発表 15 分、質疑応答 5 分です。(共同研究の場合、発表・質疑応答をまとめても構いません。) 時間厳守をお願いします。
- ・ 最終報告会で用いるプレゼンテーション用 PC では、プレゼンテーションソフトとしてパワーポイントのみが利用可能です。Keynote など他のソフトを利用する場合には、発表者自身がプレゼンテーション用のパソコンを用意してください。
- ・ ハンドアウトを配布する場合は、30 部程度用意してください。
- ・ 発表者は、10 時 30 分までにデータをプレゼンテーション用のパソコンに入れるようにしてください。
- ・ 発表者は、自分の担当時間以外も必ず出席してください。